

製品名: SFRP1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87274**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,FC 1:200-1:500,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:35 kDa; Observed MW:35 kDa

抗原情報

遺伝子名	SFRP1
別名	FRP; FRP1; FrzA; FRP-1; SARP2
遺伝子 ID	6422
SwissProt ID	Q8N474
免疫原	ヒト SFRP1 の組み換えタンパク質

背景

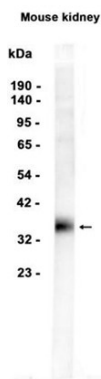
この遺伝子は、Frizzled タンパク質の推定 Wnt 結合部位と相同性のあるシステインリッチドメインを含む SFRP ファミリーのメン

バーをコードしています。このファミリーのメンバーは Wnt シグナル伝達の可溶性モジュレーターとして作用します。SFRP 遺伝子のエピジェネティックサイレンシングは、がんに関連する Wnt 経路の活性化の脱制御につながります。この遺伝子は、網膜の光受容細胞の極性決定にも関与している可能性があります。[RefSeq 提供、2009 年 9 月]

研究分野

-

画像データ



SFRP1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス腎臓組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。